

5年生 12月の様子

総合 福祉体験（車いすバスケットボール）

5年生の総合的な学習の時間では、福祉をテーマに学習を行っています。

12月6日（火）に、地域在住の方をお招きして、講話、車いすバスケットボール体験と車いすの介助体験をしました。



車いすに乗って、どのようにボールを運ぶのか、床のボールをどのように手元に持ってくるのかなど、車いすやボールの扱い方について教えていただきました。ゲーム後、子ども達からは、「シュートしたが、腕だけではいつものように力が使えず難しかった。足が使えることの大切さを感じた。」「車いすに乗ったまま、自由自在にコートを動けるのがすごい。」などの感想があがりました。



講話では、メモを取ったり質問をしたりしながら車いすでの生活について色々な話をききました。講師の方からは、「体の不自由さがあってもなくても、思いやりをもち、感謝の気持ちを表しながら生活していくと、互いに気持ちよく生活できる。」という話をいただきました。真剣な顔で話をきく子ども達の姿が印象的でした。

☆お知らせ☆

NHK宇都宮放送局のホームページに局内見学の写真が掲載されています。